

# <多治見空手道教室だより>

H 2 9 . 8 . 5

私が初めてマスターズに参加した13年前の平成16年3月に、薫が空手教室に入会しました。お父さんやお兄ちゃんが1年前に入会し、友達も大勢いましたが、最初の1年は余り教室に馴染めずに、次の年の秋にお母さんが入会してからやっと空手に打ち込める様になりました。

その薫が岐阜県のトップ選手に育ち、2年連続でインターハイに出場し、先日、部活動や生徒会活動、ボランティアなどで活躍する高校生を紹介する、多治見市の広報誌「たじみすと」裏表紙1面に大きく紹介されました。

昨年は1年で20名以上入会しましたが、今年は半年で5名だけですので、会費が安い分経営も苦しいので、低学年のお子さんをお持ちの方は、こんなに素晴らしい先輩達が頑張っている間に、皆で連携して新入会委員獲得活動を、御願い致します。

今日のお便りは市長表敬訪問、インターハイ、東濃大会結果等を報告します。



試合の大舞台で成功すると、嬉しい練習も報われた気持ちになる。

たじみすとの薫

## 記

1. H29年度インターハイ空手道競技大会 7/28~30 (金~日) 猪苗代町総合体育館  
薫は28日に女子形で出場し、1回戦は新潟県の秋山選手とバッサイで対戦しましたが、2-3で負けてしまいました。相手の選手は2回戦も勝ち、3回戦で敗退しました。岐阜県の萩原選手も2-3で1回戦敗退。拳和会では中川選手が1回戦勝利し2回戦敗退。飯田選手は1回戦、2回戦は勝利し、3回戦敗退でした。

【薫のお礼と感想】『たくさんの応援メッセージとカンパありがとうございました。高校生最後の大会で気合いも練習も十分にして望みましたが結果は新潟の選手に2-3で初戦敗退でした。

全国の舞台ではまだスピード、キレ、下半身の安定が足りないとあらためて実感しました。』



バッサイダイ

2. 多治見市長表敬訪問 7/25 (火) 多治見市役所

8/5~6に東京武道館で行われる、全日本少年少女空手道大会に出場する、拳和会多治見教室の健琉、創堅、歌音、丈一郎、滉生、遥音と、9/16~18に兵庫県県武道館で行われる、マスターズ全国大会に出場する、青島、吉田の8名が古川多治見市長を表敬訪問しました。

今年は子供達は過去最高の6名の参加で、全員拳和会多治見道場ですかと聞かれ、直前に多治見市の広報誌たじみすとに薫の大きな記事が載っていたので、この記事も見せて、形は練習量が多くないと勝てないのでと、岐阜県で一番と言う所を、たっぶり自慢をしてみました。



全国大会に参加する選手の皆様  
=7月25日、多治見市役所で

多治見市を拠点に活動する拳和会多治見空手道教室の指導者と生徒たち八人が、全国少年少女空手道選手権大会や日本スポーツマスターズに出場する。市役所を訪れ、古川雅典市長に抱負を語った。八人は四、五月に開かれた県大会で上位入賞を果たした。 (秦野ひなた)

多治見市を拠点に活動する拳和会多治見空手道教室の指導者と生徒たち八人が、全国少年少女空手道選手権大会や日本スポーツマスターズに出場する。市役所を訪れ、古川雅典市長に抱負を語った。八人は四、五月に開かれた県大会で上位入賞を果たした。 (秦野ひなた)

出場者の皆さん  
【全国少年少女空手道選手権大会】(5、6日) 浅井健琉(滝呂小)、勝又歌音(北栄小)、大隅創堅

(同)、浅井丈一郎(滝呂小)、高倉滉生(共栄小)、灰塚遥音(笠原小) 順子、青島忍

## 8月4日の中日新聞記事

3. 第31回東濃地区空手道大会 7/30 (日) 多治見市笠原体育館  
【入賞結果】(形) 幼児の部: 優勝=畑中康佑、準優勝=梶田翔聖、3位=西川原利紅、  
小学1年: 優勝=浅井健琉、3位=片野老紀、小学2年: 優勝=勝又歌音、準優勝=大隅創堅、  
小学3年: 優勝=前川源太、小学4年: 優勝=小坂凜空、準優勝=浅井丈一郎、  
小学5年: 優勝=高倉滉生、3位=西川原未侖、  
小学6年: 優勝=灰塚遥音、準優勝=杉森心春、3位=服部晏奈、  
中学生: 優勝=木俣 睦、高校一般男子: 優勝=佐々木康輔、準優勝=大谷旺史、  
高校一般女子: 優勝=木俣 萌、準優勝=前田有実夏、3位=勝又 愛  
(組手): 幼児の部: 優勝=西川原利紅、3位=梶田翔聖、小学1年: 優勝=浅井健琉、  
小学3・4年女子: 3位=中山結衣、(最近ステップ練習の成果が出てきました。)  
高校一般男子: 優勝=大谷旺史、高校一般女子: 優勝=吉田七海、準優勝=前田有実夏、



形優勝者 康佑 健琉 歌音 源太 凜空 遙音 萌



組手優勝者 利紅 健琉 七海 大谷



形入賞 翔聖 創堅 丈一郎 心春 利紅 晏奈 勝又

青島がビデオを忘れて、大隅さんがカメラで撮ってくれたので、全員の写真は、ありません。ごめんなさい！

【総評】形は全ての種目で優勝できており、ほぼ問題有りません。

組手は幼児と1年生、高校一般は良く頑張っていますが、それ以外では小学3・4年女子の結衣以外は、誰も入賞出来ていません。青島が毎回言っている様に、飛び込みの鋭さが足りないので、ここを改善しないと何時まで経っても勝てません、しっかり前を向いた構えで踵を上げ、後ろ足のヒザをしっかり曲げたスタートの構えで、低く飛び出す練習を反復して、鋭い突きを身につけましょう。

大谷君意外の指導者は、基本のステップは青島の指導に合わせて下さい。

また、県の強化練習（8/13 プラサ中体）に参加したり、岐阜県で組手が一番強い、和道美濃の練習にも、子供達と一緒に参加させて貰いましょう。



多治見教室の参加者